

※このチェックリスト（関係するチェックリストがある場合はそれらを含む）にある全ての項目を満たす場合は、「鳥取県新型コロナ安心対策認証店」として認証を受けることができます。（その場合、このチェックリストを認証申請の添付書類として使用することができます）

【 店舗名 】 における

事業継続のための新型コロナウイルス感染拡大予防対策

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎつつ営業を継続するため、営業の場面に応じて発生するおそれがある感染リスクへの対応を別紙のとおり実行します。
経営者及び従業員はこの内容を理解し、状況に応じて修正します。

<施設概要>

店名	
所在地	
事業者名	
事業概要	
従業員数	全 人（通常の出勤人数 人）
営業時間	: ~ : 、 : ~ :
主な感染予防対策	

クリーニング取次所向けチェックリスト

引用「クリーニング取次所における事業継続のための新型コロナウイルス感染拡大予防対策例」

1. お客様への感染拡大予防対策

(1) 来店・会計

(お客様の体調確認)

- 発熱（37.5度以上）や咳、咽頭痛等の症状のあるお客様には来店いただかないよう掲示する。
- 来店時にお客様の体調確認を行い、発熱や咳、咽頭痛等の症状のあるお客様の来店をお断りする。
(体調確認方法) ※実施しているもの全てにチェック
 - 非接触型体温計を設置し、検温依頼
 - 従業員が個別聞き取り
 - 受付票の提出依頼
 - その他 ()

(お客様のマスク着用)

- 入店時にお客様がマスク（不織布製を推奨。以下同じ。）を着用していることを確認、店内ではマスクを着用するよう要請する。

(配布用マスク)

- マスクを持っていないお客様に備えて、提供できるマスクを用意

(入口での消毒)

- 出入口や店内各所に手指の消毒設備を設置し、お客様入店時等に手指消毒を要請する。

(消毒設備の内容)

- アルコール消毒液（濃度60%～90%のものに限る）
(濃度： %) (商品名：)

(取次・会計場所)

- 取次・会計場所の飛沫感染防止措置をする。
(具体的な方法) ※実施しているものにチェック
 - アクリル板や透明ビニールカーテンで遮蔽（サイズ：人の頭より高い）
 - お客様と従業員のマスク着用徹底し、間隔を1m以上確保
 - その他 ()

(手続き待ちの密集回避)

- 手続き待ちのお客様が密集しないよう、来店者同士の人と人の距離（フィジカルディスタンス）を確保する。
※フィジカルディスタンス：1m以上間隔を確保
(具体的な方法) ※実施しているものにチェック
 - シール等で立ち位置を示す（隣の列とも間隔を確保）
 - 待合席間の距離をとる
 - 注意喚起の案内表示
 - 待合席間をアクリル板等で遮蔽
 - 待機場所を分散する
 - 呼出し制
 - その他 ()

(支払)

- 支払い時の感染症対策をする。
(具体的な方法) ※実施するもの全てにチェック
 - キャッシュレス決済の導入
 - トレイによる受け渡し
 - その他 ()

(お客様への依頼)

- コロナ感染症患者や感染の疑いのある方の洗濯物は預かれないことをお客様に周知する。
(クリーニング業法第3条第3項第5号に規定する洗濯物を取り扱うことができない取次所の場
合)
(周知方法： 掲示 口頭案内 その他 ())
- 洗濯物のポケット内の確認はお客様自身では行うことをお客様に周知する。
(周知方法： 掲示 口頭案内 その他 ())
- お客様のもとに向いて取次業務を行う際は、事前に連絡し了解を得た上で訪問する。
(訪問時の対策) ※黒丸は必須
 - マスク着用、お客様とのフィジカルディスタンスの確保
 - 常時換気を行う。(換気方法)
 - 手指やお客様が触れる物品を消毒する。
(共有する物品： 筆記用具 その他 ())
(消毒頻度：)
(消毒液：成分 濃度)

(お客様への連絡)

- 万が一の感染者発生に備えて、感染情報のお客様への連絡方法を確保する。
(具体的な方法) ※実施しているもの全てにチェック
- お客様の連絡先を受領し、個別連絡(利用状況を1か月以上保管)
 - 厚生労働省が提供している接触確認アプリ(COCoA)の掲示、利用を案内
 - とっとり新型コロナ対策安心登録システムへの登録、掲示、案内
 - その他()

(注意喚起)

- 以下のような注意喚起を全て実施する。
- ・施設内での手指消毒 掲示 口頭案内 その他()
 - ・施設内でのマスク着用 掲示 口頭案内 その他()
 - ・施設内で会話は控える 掲示 口頭案内 その他()

(サービスの変更・中止) ※従前から実施していない場合はチェック不要

- 感染予防のため、サービス内容の変更や中止を行い、周知する。
(中止したサービス:)

2. 施設の管理

(換気)

- 開店前、営業中、営業後に網戸のある窓を開けるなど、店内の十分な換気をする。
※施設全体の空気が入れ替わるよう空気の流れを作る
(開店前・後の換気方法) ※実施しているもの全てにチェック
- 店内の入口・ドア・窓を開放 (開放箇所)
 - 換気扇を稼動 (換気扇台数 台、) ※部屋ごとに記載
 - サーキュレーターを設置して稼動 (サーキュレーター 台)
 - その他 ()
- (営業中の換気方法) ※実施しているもの全てにチェック (上2つのいずれかは必須)
- 店内のドア・窓を開放 (開放箇所 、頻度 時間に 回/常時/その他)
(開放箇所 、頻度 時間に 回/常時/その他)
- ◆換気の頻度は30分に1回、5分程度以上の開放が必要
- 換気扇を稼動 (換気扇台数 台、) ※部屋ごとに記載
 - サーキュレーターを設置して稼動 (サーキュレーター 台)
 - CO₂センサーを設置して二酸化炭素濃度1000ppmを超えないことを確認
 - その他 ()
- (換気扇がある場合) 換気扇を定期的に点検する。
頻度 (に 回)

(拭き取り清掃・消毒)

- 多くのお客様や従業員が触れる部分は定期的(開店前、営業中、営業後)に拭き取り及び消毒液による消毒をする。
- (消毒する箇所) (頻度 に 回) ※店内にあるもの全てにチェック
- 取次カウンターテーブル 筆記用具 ドアノブ 手すり
 - トイレドアノブ トイレ洗浄レバー 筆記用具 待合椅子
 - レジ 電話 パーティション その他 ()
- (具体的な消毒方法)
- アルコール消毒液(濃度60%~90%) 次亜塩素酸ナトリウム(濃度0.05%)
 - 界面活性剤含有の洗剤 次亜塩素酸水(厚生労働省が示す使用上の注意を遵守の上)
 - その他 ()

(手洗い後)

- 共通のタオルを禁止し、以下のいずれかの対応を実施する。
- (具体的な方法)
- ペーパータオルの設置 個人のタオル等の使用
 - 定期的な清掃・消毒を行っているハンドドライヤーの使用(清掃・消毒の頻度:)

(ゴミ)

- ごみを回収する場合し、一時保管する場合は、ビニール袋に入れて密封保管する。
- ゴミ出しする者はマスクや手袋を着用し、作業後、必ず手洗いをする。
- ペーパータオルのゴミは、以下のいずれかの対応を実施する。
- (具体的な方法)
- ゴミ箱(蓋つきが望ましい)に入れて密閉する。
 - 蓋がない場合は、お客様使用の都度、ゴミを回収する。

(掲示)

- 以下のような注意喚起等の掲示をする。 ※上2つは必須
- トイレの蓋がある場合は、蓋を閉めて汚物を流す。
 - 新型コロナウイルス感染予防対策協賛店のステッカー

3. 従業員の感染拡大予防対策

(従業員の体調確認)

- 出勤前に体温を計測させ、発熱(37.5度以上)や風邪症状(咳やのどの痛みなど)の症状がある場合は自宅待機とする。
- (従業員の体調確認方法)
- 体調不良時の申し出制度
 - 毎日の体調報告制度
 - その他 ()

<p>(就業制限)</p> <p><input type="checkbox"/> 感染した従業員や濃厚接触者として判断された従業員の就業を禁止する。</p>
<p>(マスク)</p> <p><input type="checkbox"/> 接客時など、店内では常時マスクを着用する。(食事等の必要最低限の機会を除く)</p>
<p>(手指消毒)</p> <p><input type="checkbox"/> 接客時等の手指消毒や手洗いを徹底する。</p> <p>(具体的な頻度) ※黒丸は必須</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 会計で金銭やカード等を受け渡した後 ● 従業員間で共有する事務用品を使用する前後 ● お客様が使用した備品等に触れる前後 ○ その他 ()
<p>(清掃)</p> <p><input type="checkbox"/> 清掃を行う際は、マスクと手袋を着用する。</p>
<p>(従業員間のフィジカルディスタンス)</p> <p><input type="checkbox"/> 複数の従業員が取次業務を行う場合は、従業員同士のフィジカルディスタンスを確保する。</p> <p>(具体的な方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 従業員間の距離を確保 (1m以上確保できる配置とする) ○ 従業員間をアクリル板等で遮蔽 ○ 同時に取次業務を行わないよう徹底する ○ その他 ()
<p>(事務室・休憩スペース・更衣室) ※いずれかにチェック</p> <p><input type="checkbox"/> 従業員用の控室(事務室・休憩スペース・更衣室)はない。</p> <p><input type="checkbox"/> 控室がある場合は、以下のような対応を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● マスク着用、一度に使用する人数制限、対面での食事や会話を避ける。(一度の使用人数) ● 従業員同士のフィジカルディスタンスを確保 ● 常時換気を行う。(換気方法) ● 共用する物品を定期的に消毒する。 (共有する物品: ○ 机 ○ 椅子 ○ ポット ○ ドアノブ) ○ その他 () <p>(消毒頻度:) (消毒液: 成分) 濃度)</p>
<p>(制服)</p> <p><input type="checkbox"/> 勤務中に着用する制服等の衣服は当該日業務終了後など定期的に洗濯する。</p> <p>定期的な洗濯の頻度(例:業務終了後に毎回) ()</p>
<p>(動線の分離)</p> <p><input type="checkbox"/> 取引業者や従業員の出入りとお客様との動線は可能な限り分離する。</p> <p>(具体的な方法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 裏口を使用 ○ 営業開始前後に行う ○ その他 ()
<p>(従業員のトイレ)</p> <p><input type="checkbox"/> 従業員は従業員用トイレを使用する。</p> <p><input type="checkbox"/> (トイレは共有の場合) トイレ使用後の手洗いを徹底する。</p>
<p>(感染予防対策の共有)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業者が実施する感染予防対策について、従業員に周知し実行する。 (具体的な方法:)</p>

4. その他施設ごとの感染拡大予防対策

(施設の業態に応じた感染拡大対策)

(自由記載)

【例】

- ・ 飲食を提供する場合の対策
- ・ 観光案内所がある場合の対策